

(2) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー
- 2 目 的 鳥取県の有する優れた自然、歴史的・文化的資源を生かし、コンベンションの誘致・支援等を行うことにより、鳥取県におけるコンベンションの振興を図り、もって県内産業の振興、地域の活性化、国際的な相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成25年3月21日
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立許可年月日
平成7年7月7日)
- 4 設立登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立登記年月日
平成7年7月7日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 972,142,000円
鳥取県出えん金 500,000,000円
4市出えん金 250,000,000円
その他出えん金 222,142,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 9人 理 事 7人 監 事 2人
評議員長 坂 口 清太郎 (米子商工会議所会頭)
評 議 員 門 脇 誠 司 (鳥取県交流人口拡大本部観光交流局長)
" 浅 井 俊 彦 (鳥取市経済観光部長)
" 藪 田 千登世 (国立大学法人鳥取大学理事・副学長)
" 入 江 到 (株式会社鳥取銀行常務執行役員・米子
営業部長)
" 吉 川 浩 (株式会社山陰合同銀行執行役員・米子
支店長)
" 柳 谷 由 里 (学校法人柳心学園理事長)
" 足 立 珠 希 (弁護士)
" 寺 谷 寛 (株式会社新日本海新聞社西部本社主幹)

理事長 石村隆男
常務理事 丸山堅一
理事 岡山佳文(公益財団法人鳥取県観光連盟専務理事)
" 岸田寛昭(特定非営利活動法人未来理事長)
" 田中浩一(一般社団法人日本旅行業協会中・四国
支部会員)
" 山崎裕美子(鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合青
年部理事)
" 杉原充子(株式会社山陰放送取締役執行役員)
監事 高橋敬一(公認会計士)
" 木下理加(米子市会計管理者)

7 職員 25人(うち県退職職員 1人)

8 事務所 米子市末広町294番地

平成30年度事業実施状況

1 財団運営

- (1) 組織体制の充実強化のため、各種研修会の実施及び外部研修への参加を推進した。
 - ・ 実施研修（コンプライアンス研修、若年メンタルヘルス研修会 ほか）
 - ・ 外部研修（舞台技術研修、BCP策定研修、あいサポーター研修 ほか）
- (2) 社会的責任を果たすための活動を推進した。
 - ・ 中海アダプトプログラム参加、ボランティアロードin米子参加、週1回の周辺清掃実施
 - ・ 鳥取県版環境管理システム第Ⅱ種に基づいた環境保全活動

2 コンベンションの誘致事業及び支援事業

(1) 誘致事業

- ・ 学会・大会・スポーツ主催者に加え、企業コンベンション・MICE（主に韓国・台湾インセンティブツアー）、合宿等の旅行会社や県内受入施設への訪問活動も強化し、県内延べ440件・県外延べ254件・国外延べ93件の訪問を行った。
- ・ 当該年度開催件数は382件（前年446件）、参加人数85,750人（前年79,537人）、全国規模の大型コンベンションが全県下で開催され、参加人数としては過去最高の実績となった。学会・大会が好調であった一方、MICE（海外インセンティブ）・合宿については前年件数を大きく下回る結果となった。
- ・ 「第28回国際MICEエキスポIME2019」に出展し、MICEを取扱う海外バイヤー、国内コンベンションの主催者等に対して鳥取県開催を働きかけた。
- ・ JNTO（日本政府観光局）主催の「JAPANインセンティブセミナー（台中・台北）」、「ソウルインセンティブマート」、「シンガポールJAPAN MICEセミナー」に出展し、インセンティブツアーを取り扱う現地旅行社、企業等との商談を行い、鳥取県のPR及び誘客促進を図った。

(2) 開催支援事業

- ・ 当該年度に開催されたコンベンションのうち159件に対して、コンベンション開催助成金の交付を行った（交付実績47,400千円）。
- ・ コンベンションバック・観光パンフレット・文化観光施設優待割引券の提供、歓迎看板の掲出、観光案内コーナーの設置及び開催当日の運営応援等の支援を行った。

(3) 調査企画事業

- ・ コンベンション開催意向調査を行い、その結果を踏まえ各主催者を訪問し、誘致活動を行った。
- ・ コンベンション参加者アンケートを実施し、その報告書を関係諸機関に報告し、地域のおもてなしの向上に努めた。
- ・ コンベンション開催による経済的波及効果の推計調査を実施し、調査結果をコンベンション関係諸機関等に公表することにより、コンベンションの開催効果の周知を図った。

(4) 広報宣伝事業

- ・ ホームページを随時更新し、常に新しい情報を発信した。

- ・ 機関紙の発行、広報記事の掲載、各種広報宣伝活動を展開した。
- ・ 誘致支援制度の告知及び鳥取県のPR、誘致促進を図るため、各種パンフレットを作成した。

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

交流人口の増大を図るため積極的な利用促進を行うとともに、地元アーティストに活動の場を提供するなど、自主企画事業を展開し、地域文化の振興、にぎわいづくりに繋げる管理運営を行った。

(1) 管理運営の取組

① 利用促進事業

- ・ 積極的なセールス活動の展開

展示会を開催する企業を中心に重点営業を展開し、県内外に84件の営業活動を行った。また、大型催事主催者には開催終了後に訪問し、利用直後の感想や要望を伺うことで、再利用に繋がるよう努めた。

- ・ 利便設備の充実

ビジネスコーナーの設置、チケット販売対応を行い利用者の利便性向上に努めた。

- ・ 顧客サービスの向上

利用者懇談会の開催及び利用者（主催者）へのアンケート調査を徹底し、サービスや設備の充実に反映させた。

② 広報関連事業

地元コミュニティFMと連携し、イベント情報の発信（週5回）、地元ケーブルテレビの文字放送でイベント情報の発信（毎日）を行い、イベント開催情報の周知に努めた。

③ 地域連携事業

食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会「第5回農と食のフェスタinせいぶ」、よなご歩き愛です実行委員会、第八次米子映画事変実行委員会に参画し、地域イベントの企画運営に携わった。

④ 施設管理事業

- ・ 安心・安全のための施設運営

利用者の安全確保と危機管理体制の強化のための訓練・講習を実施した。また、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して、早期修繕・予防修繕を実施した。

- ・ 安全・快適な施設

清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。

- ・ グリーンコンベンションの取組

グリーンコンベンション宣言を総合受付に掲示し、来館者に財団の基本方針を示すとともに主催者に3R推進を呼びかけ、鳥取県版環境管理システム（TEASⅡ種）に基づく会館運営を実施した。

⑤ 自主企画事業

- ・ センターの施設・設備を活用した企画事業を行い、地域のにぎわい創出と音楽を通じた交流活性化を図った。

「ビッグシップ・航海デー」(12月開催)

「ビッグシップ・ナイトクルージング」(7月・11月開催)

「ビッグシップ・探検ツアー」(2月)

「夢に見た大山 フリッツ・カルシュ写真展」(8月)

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援制度事業

- ・ 多目的ホール・国際会議室を利用した大規模催事で、利用日数等の規定の条件を満たす利用団体に対し、施設利用料の一部を助成した。(11件)

また、展示会を開催する新規利用者に対して助成金を交付し、利用促進を図るとともに経済振興にも注力した。(1件)

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ

- ・ 将来の文化活動者の育成に繋げるため、鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の講習を行った。(5月開催)

② アート交流ひろば

- ・ 地域で活動する写真・絵画・表具等の展示会を主とする文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動支援を行った。

「情報プラザミニ展示会」(1期:8月、2期・3期:9月)

③ 小ホール遊歩道特別展

- ・ 小ホール前の遊歩道の有効活用を図るため、地域の情報発信・交流の場として壁面を利用した特設展示コーナーを提供した。(8月)

④ 米子コンベンションセンター開館20周年記念事業

- ・ 平成30年4月に開館から20周年を迎える節目である当年度で記念事業を実施することで、将来に渡って地域振興・文化振興をさらに進め、また次期指定管理の指名獲得に向けてPRすることを目的に事業を実施した。

「米子コンベンションセンター開館20周年記念式典・祝賀会」(4月)

「岡本おさみトリビュートコンサート」(1月)

正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,651,368	10,332,359	319,009
基本財産受取利息	10,651,368	10,332,359	319,009
受取会費	3,320,000	3,220,000	100,000
受取会費	3,320,000	3,220,000	100,000
事業収益	112,754,440	94,881,400	17,873,040
事業収益	112,754,440	94,881,400	17,873,040
受託事業収益	171,763,960	182,760,721	△ 10,996,761
地方公共団体受託収益	171,763,960	182,760,721	△ 10,996,761
受取補助金等	119,384,949	94,911,681	24,473,268
地方公共団体受取補助金	102,200,000	90,759,151	11,440,849
受取補助金等振替額	17,184,949	4,152,530	13,032,419
雑収益	11,113,491	11,016,601	96,890
雑収益	11,113,491	11,016,601	96,890
経常収益計	428,988,208	397,122,762	31,865,446
(2) 経常費用			
事業費	419,640,300	391,684,286	27,956,014
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	81,717,552	79,024,020	2,693,532
職員手当	36,260,966	34,357,550	1,903,416
社会保険料	18,468,184	17,953,362	514,822
福利厚生費	287,975	275,690	12,285
退職共済金	5,664,200	5,397,200	267,000
諸謝金	85,000	454,000	△ 369,000
旅費	4,841,496	5,033,657	△ 192,161
消耗品費	18,022,910	17,677,408	345,502
燃料費	301,828	245,485	56,343
飲食費	1,319,007	978,175	340,832
印刷製本費	4,191,172	4,855,676	△ 664,504
光熱水費	54,524,375	50,844,818	3,679,557
修繕費	11,856,840	11,359,441	497,399
使用料及び賃借料	2,272,688	2,223,670	49,018
支払負担金	856,573	855,363	1,210
通信運搬費	3,232,166	3,331,255	△ 99,089
手数料	3,110,652	2,276,019	834,633
保険料	478,440	501,902	△ 23,462
広告料	1,195,113	1,306,087	△ 110,974
委託費	108,212,468	98,784,964	9,427,504
租税公課	8,381,200	8,904,000	△ 522,800
消耗什器備品費	99,900	0	99,900
交付金	48,065,000	41,509,151	6,555,849
減価償却費	5,144,595	2,485,393	2,659,202
管理費	8,538,732	8,642,455	△ 103,723
役員報酬	1,300,800	1,300,800	0
給料	3,069,480	3,050,280	19,200
職員手当	1,317,587	1,329,440	△ 11,853
社会保険料	874,103	872,600	1,503
福利厚生費	13,054	9,511	3,543
退職共済金	237,800	232,800	5,000
旅費	84,100	70,650	13,450
消耗品費	252,640	412,764	△ 160,124
燃料費	9,318	5,537	3,781

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
	飲 食 費	47,776	49,988	△ 2,212
	印 刷 製 本 費	141,084	115,465	25,619
	光 熱 水 費	9,106	9,349	△ 243
	修 繕 費	0	46,440	△ 46,440
	使 用 料 及 び 賃 借 料	132,378	142,012	△ 9,634
	支 払 負 担 金	254,027	225,877	28,150
	通 信 運 搬 費	129,847	138,474	△ 8,627
	手 数 料	80,991	149,876	△ 68,885
	保 険 料	36,780	35,000	1,780
	広 告 料	0	207,360	△ 207,360
	租 税 公 課	83,040	6,000	77,040
	消 耗 什 器 備 品 費	0	184,032	△ 184,032
	雑 費	26,600	48,200	△ 21,600
	減 価 償 却 費	438,221	0	438,221
	経常費用計	428,179,032	400,326,741	27,852,291
	評価損益等調整前当期経常増減額	809,176	△ 3,203,979	4,013,155
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	809,176	△ 3,203,979	4,013,155
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
	固 定 資 産 売 却 益	30,779	0	30,779
	車 両 運 搬 具 売 却 益	30,779	0	30,779
	経常外収益計	30,779	0	30,779
(2) 経常外費用				
	固 定 資 産 廃 棄 損	0	1	△ 1
	車 両 運 搬 具 廃 棄 損	0	1	△ 1
	経常外費用計	0	1	△ 1
	当期経常外増減額	30,779	△ 1	30,780
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	839,955	0	839,955
	他会計振替額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	839,955	△ 3,203,980	4,043,935
	一般正味財産期首残高	6,534,887	9,738,867	△ 3,203,980
	一般正味財産期末残高	7,374,842	6,534,887	839,955
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
	受 取 補 助 金 等	7,189,000	16,283,000	△ 9,094,000
	受取地方公共団体補助金	7,189,000	16,283,000	△ 9,094,000
	基 本 財 産 運 用 益	3,052,139	3,052,139	0
	基 本 財 産 受 取 利 息	3,052,139	3,052,139	0
	一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 20,237,088	△ 7,204,669	△ 13,032,419
	一 般 財 産 へ の 振 替	△ 20,237,088	△ 7,204,669	△ 13,032,419
	当期指定正味財産増減額	△ 9,995,949	12,130,470	△ 22,126,419
	指定正味財産期首残高	1,020,722,489	1,008,592,019	12,130,470
	指定正味財産期末残高	1,010,726,540	1,020,722,489	△ 9,995,949
	Ⅲ 正味財産期末残高	1,018,101,382	1,027,257,376	△ 9,155,994

正味財産増減計算書 内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			合 計
	コンベンション 振興事業	法人会計	内部取引等消去	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,325,684	5,325,684	0	10,651,368
基本財産受取利息	5,325,684	5,325,684	0	10,651,368
受取会費	1,660,000	1,660,000	0	3,320,000
受取会費	1,660,000	1,660,000	0	3,320,000
事業収益	112,805,340	0	50,900	112,754,440
事業収益	112,805,340	0	50,900	112,754,440
受託事業収益	171,763,960	0	0	171,763,960
地方公共団体受託収益	171,763,960	0	0	171,763,960
受取補助金等	117,422,949	1,962,000	0	119,384,949
地方公共団体受取補助金	100,238,000	1,962,000	0	102,200,000
受取補助金等振替額	17,184,949	0	0	17,184,949
雑収益	11,125,311	7,956	19,776	11,113,491
雑収益	11,125,311	7,956	19,776	11,113,491
経常収益計	420,103,244	8,955,640	70,676	428,988,208
(2) 経常費用				
事業費	419,640,300	0	0	419,640,300
役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000
給料	81,717,552	0	0	81,717,552
職員手当	36,260,966	0	0	36,260,966
社会保険料	18,468,184	0	0	18,468,184
福利厚生費	287,975	0	0	287,975
退職共済金	5,664,200	0	0	5,664,200
諸謝金	85,000	0	0	85,000
旅費	4,841,496	0	0	4,841,496
消耗品費	18,022,910	0	0	18,022,910
燃料費	301,828	0	0	301,828
飲食費	1,319,007	0	0	1,319,007
印刷製本費	4,191,172	0	0	4,191,172
光熱水費	54,524,375	0	0	54,524,375
修繕費	11,856,840	0	0	11,856,840
使用料及び賃借料	2,272,688	0	0	2,272,688
支払負担金	856,573	0	0	856,573
通信運搬費	3,232,166	0	0	3,232,166
手数料	3,110,652	0	0	3,110,652
保険料	478,440	0	0	478,440
広告料	1,195,113	0	0	1,195,113
委託費	108,212,468	0	0	108,212,468
租税公課	8,381,200	0	0	8,381,200
消耗什器備品費	99,900	0	0	99,900
交付金	48,065,000	0	0	48,065,000
減価償却費	5,144,595	0	0	5,144,595
管理費	0	8,609,408	70,676	8,538,732
役員報酬	0	1,300,800	0	1,300,800
給料	0	3,069,480	0	3,069,480
職員手当	0	1,317,587	0	1,317,587
社会保険料	0	874,103	0	874,103
福利厚生費	0	13,054	0	13,054
退職共済金	0	237,800	0	237,800
旅費	0	84,100	0	84,100
消耗品費	0	252,640	0	252,640
燃料費	0	9,318	0	9,318

科 目	公益目的事業会計		内部取引等消去	合 計
	コンベンション 振興事業	法人会計		
飲 食 費	0	47,776	0	47,776
印 刷 製 本 費	0	141,084	0	141,084
光 熱 水 費	0	28,882	19,776	9,106
使 用 料 及 び 賃 借 料	0	183,278	50,900	132,378
支 払 負 担 金	0	254,027	0	254,027
通 信 運 搬 費	0	129,847	0	129,847
手 数 料	0	80,991	0	80,991
保 険 料	0	36,780	0	36,780
租 税 公 課	0	83,040	0	83,040
雑 費	0	26,600	0	26,600
減 価 償 却 費	0	438,221	0	438,221
経常費用計	419,640,300	8,609,408	70,676	428,179,032
評価損益等調整前当期経常増減額	462,944	346,232	0	809,176
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	462,944	346,232	0	809,176
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	30,779	0	0	30,779
車両運搬具売却益	30,779	0	0	30,779
経常外収益計	30,779	0	0	30,779
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	30,779	0	0	30,779
他会計振替前当期一般正味財産増減額	493,723	346,232	0	839,955
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	493,723	346,232	0	839,955
一般正味財産期首残高	2,961,962	3,572,925	0	6,534,887
一般正味財産期末残高	3,455,685	3,919,157	0	7,374,842
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	7,189,000	0	0	7,189,000
受取地方公共団体補助金	7,189,000	0	0	7,189,000
基本財産運用益	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
基本財産受取利息	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
一般正味財産への振替額	△ 18,711,019	△ 1,526,069	0	△ 20,237,088
一般財産へ振替	△ 18,711,019	△ 1,526,069	0	△ 20,237,088
当期指定正味財産増減額	△ 9,995,949	0	0	△ 9,995,949
指定正味財産期首残高	534,651,489	486,071,000	0	1,020,722,489
指定正味財産期末残高	524,655,540	486,071,000	0	1,010,726,540
III 正味財産期末残高	528,111,225	489,990,157	0	1,018,101,382

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,892,287	57,449,197	14,443,090
未収金	10,149,664	8,765,930	1,383,734
流動資産合計	82,041,951	66,215,127	15,826,824
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	561,259,087	1,072,626	560,186,461
投資有価証券	410,882,913	971,069,374	△ 560,186,461
基本財産合計	972,142,000	972,142,000	0
(2)特定資産			
地域振興事業基金預金	32,759,019	38,070,019	△ 5,311,000
什器備品	252,721	3,166,470	△ 2,913,749
ソフトウェア	5,572,800	7,344,000	△ 1,771,200
特定資産合計	38,584,540	48,580,489	△ 9,995,949
(3)その他固定資産			
車両運搬具	994,626	234,437	760,189
什器備品	448,607	790,684	△ 342,077
電話加入権	224,952	224,952	0
リサイクル預託金	31,680	21,640	10,040
その他固定資産合計	1,699,865	1,271,713	428,152
固定資産合計	1,012,426,405	1,021,994,202	△ 9,567,797
資産合計	1,094,468,356	1,088,209,329	6,259,027
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	29,350,295	27,940,680	1,409,615
前受金	6,136,890	7,826,450	△ 1,689,560
預り金	40,879,789	25,184,823	15,694,966
流動負債合計	76,366,974	60,951,953	15,415,021
負債合計	76,366,974	60,951,953	15,415,021
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	38,584,540	48,580,489	△ 9,995,949
指定正味財産合計	1,010,726,540	1,020,722,489	△ 9,995,949
(うち基本財産への充当額)	(972,142,000)	(972,142,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(38,584,540)	(48,580,489)	(△9,995,949)
2. 一般正味財産	7,374,842	6,534,887	839,955
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,018,101,382	1,027,257,376	△ 9,155,994
負債及び正味財産合計	1,094,468,356	1,088,209,329	6,259,027

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
投資有価証券(国債)は、償却原価法によっている。(満期保有目的)
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法に基づき、有形固定資産は定率法及び旧定率法、無形固定資産は定額法によっている。
- (3) リース取引の処理方法
賃貸借処理による。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	1,072,626	560,186,461		561,259,087
投資有価証券	971,069,374		560,186,461	410,882,913
小 計	972,142,000	560,186,461	560,186,461	972,142,000
特定資産				
地域振興事業基金預金	38,070,019	7,189,000	12,500,000	32,759,019
什器備品	3,166,470	0	2,913,749	252,721
ソフトウェア	7,344,000	0	1,771,200	5,572,800
小 計	48,580,489	7,189,000	17,184,949	38,584,540
合 計	1,020,722,489	567,375,461	577,371,410	1,010,726,540

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	560,000,000	(560,000,000)	0	0
定期預金	1,259,087	(1,259,087)	0	0
投資有価証券 (国債)	410,882,913	(410,882,913)	0	0
小 計	972,142,000	(972,142,000)	0	0
特定資産				
地域振興事業基金預金	32,759,019	(32,759,019)	0	0
什器備品	252,721	(252,721)	0	0
ソフトウェア	5,572,800	(5,572,800)	0	0
小 計	38,584,540	(38,584,540)	0	0
合 計	1,010,726,540	(1,010,726,540)	0	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	3,267,586	2,272,960	994,626
什器備品	15,824,420	15,123,092	701,328
ソフトウェア	8,856,000	3,283,200	5,572,800
合計	27,948,006	20,679,252	7,268,754

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価格	時価	評価益
国債	410,882,913	424,529,005	13,646,092
第323回利付国債(10年)山陰合同銀行	121,512,239	125,475,055	3,962,816
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	100,119,000	103,500,000	3,381,000
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	14,617,374	15,111,000	493,626
第325回利付国債(10年)米子信用金庫	9,961,840	10,298,250	336,410
第326回利付国債(10年)山陰合同銀行	64,627,460	66,744,700	2,117,240
第326回利付国債(10年)山陰合同銀行	100,045,000	103,400,000	3,355,000
合計	410,882,913	424,529,005	13,646,092

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
交付金	鳥取県	0	27,400,000	27,400,000	0	
運営費負担金(補助金)	鳥取市	0	7,666,000	7,666,000	0	
	倉吉市	0	3,032,000	3,032,000	0	
	米子市	0	15,497,000	15,497,000	0	
	境港市	0	1,205,000	1,205,000	0	
コンベンション開催助成補助金	鳥取県	0	23,700,000	23,700,000	0	
	鳥取市	0	5,165,525	5,165,525	0	
	倉吉市	0	644,706	644,706	0	
	米子市	0	12,642,475	12,642,475	0	
	境港市	0	50,000	50,000	0	
	若桜町	0	1,000,000	1,000,000	0	
	三朝町	0	179,137	179,137	0	
	湯梨浜町	0	868,157	868,157	0	
	大山町	0	2,975,000	2,975,000	0	
	南部町	0	25,000	25,000	0	
	岩美町	0	50,000	50,000	0	
	日南町	0	100,000	100,000	0	
米子コンベンションセンター 基金造成事業補助金	鳥取県	48,580,489	7,189,000	17,184,949	38,584,540	指定正味財産
合計		48,580,489	109,389,000	119,384,949	38,584,540	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産(国債)受取利息の振替額	3,052,139
鳥取県基金積立補助金の振替額	17,184,949
(補助金目的達成による指定解除額)	(12,500,000)
(特定資産減価償却費計上による振替額)	(4,684,949)
合 計	20,237,088

財産目録

2019年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金	308,871	
		普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	18,608,256	
		普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	所得税・保険料等預り金	3,273,221	
		普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	49,583,850	
		普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	67,250	
		普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	50,839	
	未収金	施設利用者 45件 大山町、三朝町等 5件 入居団体者等 24件	公益目的事業の未収金である 施設利用料 開催助成費補助金 施設テナント等	10,149,664	
流動資産合計				82,041,951	
(固定資産)	基本財産	基本財産預金	普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	(共用財産) 基本財産のうち50%が公益目的保有 財産であり、運用益を公益目的事業 の財源として使用。	560,000,000
			定期預金 (株)山陰合同銀行米子支店	50%が法人管理に充てる財産であり、 運用益を法人管理業務の財源として 使用。	1,259,087
		投資有価証券	第323回利付国債(山陰合同銀行)		121,512,239
			第325回利付国債(鳥取銀行)		100,119,000
			第325回利付国債(鳥取銀行)		14,617,374
	第325回利付国債(米子信用金庫)			9,961,840	
	第326回利付国債(山陰合同銀行)			64,627,460	
	特定資産	地域振興事業基金預金	普通預金 (株)山陰合同銀行米子支店	公益目的保有財産であり、公益目的 事業の財源として使用する資産であ る。	32,759,019
		什器備品 ソフトウェア	施設紹介DVD、テント 3張 施設予約システム	公益目的事業に使用。 公益目的事業に使用。	252,721 5,572,800
	その他固定資産	車両運搬具	普通乗用車2台、商用車1台	管理業務に普通車1台、 公益目的事業に普通車1台、 商用車1台	994,626
什器備品			誘致データベース機器1式、予約 管理システム機器1式、その他事 務機器等 5台 事務機器 3台	公益目的事業に使用。 管理業務に使用。(3)	448,607 (448,604)
電話加入権		3回線	(共用財産) 公益目的事業に50%を使用。 管理業務に50%を使用。	224,952	
リサイクル預託金		車両リサイクル預託金3台分		管理業務に使用(1台)。 公益目的事業に使用(2台)。	31,680 (10,040) (21,640)
固定資産合計				1,012,426,405	
資産合計				1,094,468,356	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金			29,350,295
		米子税務署等 90件 3月分社会保険料等 6件	公益目的事業の未払金である。 管理業務の未払金である。	(29,222,333) (127,962)
	前受金	325件	公益目的事業に使用する翌事業年度以降 の施設利用料収入等である。	6,136,890
	預り金			40,879,789
	社会保険料	役職員		2,363,040
	所得・市町村税	役職員		532,915
	労働保険	役職員		366,809
	地方公共団体返納金	鳥取県、米子市、鳥取市、倉吉市	平成30年度補助金及び委託料 の返納金	35,793,334
	互助会	職員	互助会会費及び団体保険料	10,457
	その他	施設利用者	施設利用料の誤入金	45,000
	チケット売上	チケット販売依頼主	預かりチケットの売上金	1,768,234
流動負債合計				76,366,974
負債合計				76,366,974
正味財産				1,018,101,382

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

- 2 引当金の明細
該当なし。

令和元年度事業計画

1 財団運営

財団の設置目的を確実に実施できるよう、組織体制の強化を図るとともに、以下のような取組により円滑な財団運営を推進する。

- (1) 人材育成・組織体制の強化
- (2) 職場環境の適正化
- (3) 社会的責任を果たすための活動の推進

2 コンベンション誘致事業及び支援事業

- コンベンション開催による地域への経済波及効果をより高めるため、県内関係諸団体との連携及び参加者への観光情報提供を一層強化し、アフターコンベンションの周遊エリア拡大を図る。
- オリンピックパラリンピックやワールドマスターズゲームに合わせたスポーツコンベンションや、アクセス基盤が向上している韓国におけるインセンティブツアーの企業ダイレクトセールスなど、インバウンドや県内インフラをはじめ社会情勢に即した誘致活動を展開する。

(1) 誘致推進事業

- ① 誘致推進：学術会議・一般大会、スポーツ大会、企業コンベンション、MICE（インセンティブツアー）、合宿、海外教育旅行の県内誘致推進
- ② 県人会・同窓会等を通じた情報収集及び人脈づくり
- ③ コンベンション開催意向調査の実施
- ④ 各種協議会・商談会等への参加

(2) 開催支援事業

鳥取県開催コンベンションの円滑な運営支援を行うため、主催者へ財政的・物的・人的支援を迅速・的確に行う。

- ① 財政的支援：助成金交付
- ② 物的支援：歓迎看板、コンベンションバック、地元特産品、観光パンフレット 等
- ③ 人的支援：会場手配、関連業者紹介 等
- ④ 地元発信のコンベンション支援

(3) 調査企画事業

- ① コンベンション交流会の開催
- ② コンベンション参加者アンケートの実施
- ③ 経済的波及効果の推計調査

(4) 広報宣伝事業

- ① ホームページ等によるコンベンションの情報発信
- ② 機関紙の発行
- ③ 新聞等への広報宣伝記事掲載
- ④ 文化・観光施設割引券の作成
- ⑤ 大会歓迎ステッカー・タクシーステッカーの作成

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

(1) 管理運営の基本姿勢

- ① 交流人口増大による地域のにぎわい創出の実現
- ② 感動を共有する心豊かな文化・芸術の拠点づくり
- ③ 公平な利用機会の確保と安心・安全・満足の追求
- ④ 効率的で環境に配慮した会館運営と積極的な利用促進
- ⑤ 公益法人としてのミッションと行政との連携

(2) 管理運営の方針・内容

① 利用者サービス

- ・ ワンストップサービスの充実

利用者の利便性向上を目的にワンストップサービス（看板作成サービス、ピアノ調律手配等）の充実を図る。

- ・ 利便施設の充実

利便設備の充実を推進し、サービスの向上を図る。

- ・ 利用者ニーズの把握

顧客満足度、利用者の声を利用後の聞き取りや利用者懇談会等で収集し、サービスの向上に活かす。

② 利用促進

利用実績のある主催者への対応強化と新規利用へと繋がる提案営業を通じて、積極的な利用促進を図る。

- ・ 利用者の潜在的ニーズを探りながら、効果的な利用提案ができる企画営業力の強化
- ・ 誘致部門との連携を進め、地域へ有益な波及効果をもたらす全国大会などの大型コンベンションの獲得
- ・ 県内外の主催者へ訪問活動を行い新規顧客の獲得
- ・ 利用者へのフォロー強化による継続利用促進
- ・ 蓄積されたデータベースを活用したイベントの特性に合わせた利用提案

③ 広報関連

当センターで開催されるイベントや情報を様々な媒体を使い広報する。

- ・ ホームページ上で Google ストリートビューと連動した施設紹介やセンターPR 動画を活用した効果的な情報発信
- ・ 工事期間中の積極的な広報（工事の進捗状況、工事完成内覧会など）
- ・ イベントガイド発行（隔月発行）
- ・ 地元ケーブルテレビ文字放送での放映（毎日）

④ 地域連携

地域との連携を通じ、催事サポートをすることで地域のにぎわい創出に努める。

- ・ 地元主体のイベント実行委員会への参画
- ・ 地域の自主企画事業の参画と周辺施設との連携
- ・ イベントへのボランティアスタッフ派遣

⑤ 施設管理

施設・設備を常に良好な状態に維持することに努めるとともに、省エネの取組を継続する。

- ・ 予防修繕の取組を継続し、施設・設備の延命を図る。
- ・ 省エネ型照明器具の導入、不要箇所の照明消灯、温度管理の徹底による重油使用量の削減等の取組を継続する。
- ・ 避難誘導訓練の実施（年2回）
- ・ 危機管理室を新設しBCPの策定を通じて、各災害発生時の対応力を強化する。
- ・ 長期間の工期に渡る改修工事（天井耐震、舞台照明、吊物）の実施にあたり、各工事の連携調整、安全管理を徹底する。

⑥ グリーンコンベンションの取組

環境に配慮したグリーンコンベンションの取組を主催者・利用者に拡大するよう普及啓発を図る。

- ・ グリーンコンベンションの啓発
- ・ 鳥取県版環境管理システム（TEAS）第Ⅱ種に基づく環境負荷を低減した施設運営

⑦ 自主企画事業

- ・ ビッグシップ・ナイトクルージング

地元出身アーティストの演奏と作品展示を併催したサロンコンサート

実施時期：3月

- ・ ビッグシップ探検ツアー（大人の社会科見学版）

当センターをより身近に感じていただくために施設を地域住民に広く公開した施設見学会を実施し、支援者拡大を図る。

実施時期：3月

⑧ 研修計画

ホール棟改修工事期間を活用し、他団体への派遣研修、センター職員全員対象の実務研修を通じて専門性を高めながら会館運営業務の体系化を進めることで、利用者への対応力の強化とCS向上を図る。

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援事業

当センターを利用する展示会及び県民を対象とした催事のうち、規定の条件を満たす利用団体に対し施設利用料の一部を助成するなどの開催支援を行い、地域経済の振興に寄与するとともに、多目的ホール及び国際会議室に重点を置いた利用促進に繋げる。

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① アート交流ひろば

地域で活動する写真・絵画・陶芸等の展示会を主とする文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動を支援し、米子コンベンシ

(2) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

ョンセンターの利用促進を図る。

実施時期：3週間（1団体1週間×3団体）8月～9月

令和元年度収支予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,452,000	10,332,000	△ 5,880,000
基本財産受取利息	4,452,000	10,332,000	△ 5,880,000
受取会費	3,200,000	3,200,000	0
受取会費	3,200,000	3,200,000	0
事業収益	63,439,000	96,299,000	△ 32,860,000
事業収益	63,439,000	96,299,000	△ 32,860,000
受託事業収益	213,630,000	199,560,000	14,070,000
地方公共団体受託収益	213,630,000	199,560,000	14,070,000
受取補助金等	100,522,288	129,930,189	△ 29,407,901
地方公共団体受取補助金	97,204,000	112,300,000	△ 15,096,000
受取補助金等振替額	3,318,288	17,630,189	△ 14,311,901
雑収益	9,448,000	11,271,000	△ 1,823,000
雑収益	9,448,000	11,271,000	△ 1,823,000
経常収益計	394,691,288	450,592,189	△ 55,900,901
(2) 経常費用			
事業費	386,193,452	442,348,835	△ 56,155,383
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	81,236,000	81,809,000	△ 573,000
職員手当	36,127,000	38,868,000	△ 2,741,000
社会保険料	19,336,000	19,509,000	△ 173,000
福利厚生費	296,000	311,000	△ 15,000
退職共済金	5,621,000	5,720,000	△ 99,000
諸謝金	125,000	217,000	△ 92,000
旅費	4,703,000	5,230,000	△ 527,000
消耗品費	14,911,000	17,371,000	△ 2,460,000
燃料費	409,000	421,000	△ 12,000
飲食費	1,047,000	1,250,000	△ 203,000
印刷製本費	4,921,000	5,478,000	△ 557,000
光熱水費	57,577,000	62,886,000	△ 5,309,000
修繕費	9,121,000	8,939,000	182,000
使用料及び賃借料	2,495,000	2,399,000	96,000
支払負担金	964,000	826,000	138,000
通信運搬費	3,867,000	4,148,000	△ 281,000
手数料	2,234,000	2,484,000	△ 250,000
保険料	404,000	566,000	△ 162,000
広告料	1,060,000	1,352,000	△ 292,000
委託費	85,025,000	108,888,000	△ 23,863,000
租税公課	10,851,000	8,905,000	1,946,000
交付金	40,600,000	58,655,000	△ 18,055,000
減価償却費	2,213,452	5,066,835	△ 2,853,383
管理費	9,131,293	9,351,808	△ 220,515
役員報酬	1,458,000	1,458,000	0
給料	3,497,000	3,070,000	427,000
職員手当	1,016,000	1,338,000	△ 322,000
社会保険料	894,000	874,000	20,000
福利厚生費	13,000	14,000	△ 1,000
退職共済金	140,000	233,000	△ 93,000
旅費	128,000	140,000	△ 12,000
消耗品費	313,000	308,000	5,000

(2) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
	燃 料 費	14,000	10,000	4,000
	飲 食 費	81,000	81,000	0
	印 刷 製 本 費	152,000	179,000	△ 27,000
	光 熱 水 費	8,000	8,000	0
	修 繕 費	30,000	0	30,000
	使用料及び賃借料	338,000	334,000	4,000
	支 払 負 担 金	282,000	311,000	△ 29,000
	通 信 運 搬 費	154,000	151,000	3,000
	手 数 料	123,000	104,000	19,000
	保 險 料	63,000	37,000	26,000
	租 税 公 課	35,000	77,000	△ 42,000
	雑 費	100,000	100,000	0
	減 価 償 却 費	292,293	524,808	△ 232,515
	経常費用計	395,324,745	451,700,643	△ 56,375,898
	当期経常増減額	△ 633,457	△ 1,108,454	474,997
当期一般正味財産増減額		△ 633,457	△ 1,108,454	474,997
一般正味財産期首残高		5,568,911	6,534,887	△ 965,976
一般正味財産期末残高		4,935,454	5,426,433	△ 490,979
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
	受 取 補 助 金 等	8,285,000	7,772,000	513,000
	受取地方公共団体補助金	8,285,000	7,772,000	513,000
	基 本 財 産 運 用 益	3,052,139	3,052,139	0
	基 本 財 産 受 取 利 息	3,052,139	3,052,139	0
	一般正味財産への振替額	△ 6,370,427	△ 20,636,495	14,266,068
	一 般 財 産 へ 振 替	△ 6,370,427	△ 20,636,495	14,266,068
当期指定正味財産増減額		4,966,712	△ 9,812,356	14,779,068
指定正味財産期首残高		1,010,773,540	1,020,722,489	△ 9,948,949
指定正味財産期末残高		1,015,740,252	1,010,910,133	4,830,119
Ⅲ 正味財産期末残高		1,020,675,706	1,016,336,566	4,339,140

令和元年度収支予算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	コンベンション 振興事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,226,000	2,226,000	0	4,452,000
基本財産受取利息	2,226,000	2,226,000	0	4,452,000
受取会費	1,600,000	1,600,000	0	3,200,000
受取会費	1,600,000	1,600,000	0	3,200,000
事業収益	63,439,000	0	0	63,439,000
事業収益	63,439,000	0	0	63,439,000
受託事業収益	213,630,000	0	0	213,630,000
地方公共団体受託収益	213,630,000	0	0	213,630,000
受取補助金等	95,483,288	5,039,000	0	100,522,288
地方公共団体受取補助金	92,165,000	5,039,000	0	97,204,000
受取補助金等振替額	3,318,288	0	0	3,318,288
雑収益	9,474,000	0	26,000	9,448,000
雑収益	9,474,000	0	26,000	9,448,000
経常収益計	385,852,288	8,865,000	26,000	394,691,288
(2) 経常費用				
事業費	386,193,452	0	0	386,193,452
役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000
給料	81,236,000	0	0	81,236,000
職員手当	36,127,000	0	0	36,127,000
社会保険料	19,336,000	0	0	19,336,000
福利厚生費	296,000	0	0	296,000
退職共済金	5,621,000	0	0	5,621,000
諸謝金	125,000	0	0	125,000
旅費	4,703,000	0	0	4,703,000
消耗品費	14,911,000	0	0	14,911,000
燃料費	409,000	0	0	409,000
飲食費	1,047,000	0	0	1,047,000
印刷製本費	4,921,000	0	0	4,921,000
光熱水費	57,577,000	0	0	57,577,000
修繕費	9,121,000	0	0	9,121,000
使用料及び賃借料	2,495,000	0	0	2,495,000
支払負担金	964,000	0	0	964,000
通信運搬費	3,867,000	0	0	3,867,000
手数料	2,234,000	0	0	2,234,000
保険料	404,000	0	0	404,000
広告料	1,060,000	0	0	1,060,000
委託費	85,025,000	0	0	85,025,000
租税公課	10,851,000	0	0	10,851,000
交付金	40,600,000	0	0	40,600,000
減価償却費	2,213,452	0	0	2,213,452
管理費	0	9,157,293	26,000	9,131,293
役員報酬	0	1,458,000	0	1,458,000
給料	0	3,497,000	0	3,497,000
職員手当	0	1,016,000	0	1,016,000
社会保険料	0	894,000	0	894,000
福利厚生費	0	13,000	0	13,000
退職共済金	0	140,000	0	140,000
旅費	0	128,000	0	128,000
消耗品費	0	313,000	0	313,000

(2) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	コンベンション 振 興 事 業			
燃 料 費	0	14,000	0	14,000
飲 食 費	0	81,000	0	81,000
印 刷 製 本 費	0	152,000	0	152,000
光 熱 水 費	0	34,000	26,000	8,000
修 繕 費	0	30,000	0	30,000
使用料及び賃借料	0	338,000	0	338,000
支 払 負 担 金	0	282,000	0	282,000
通 信 運 搬 費	0	154,000	0	154,000
手 数 料	0	123,000	0	123,000
保 險 料	0	63,000	0	63,000
租 税 公 課	0	35,000	0	35,000
雑 費	0	100,000	0	100,000
減 価 償 却 費	0	292,293	0	292,293
経常費用計	386,193,452	9,157,293	26,000	395,324,745
当期経常増減額	△ 341,164	△ 292,293	0	△ 633,457
当期一般正味財産増減額	△ 341,164	△ 292,293	0	△ 633,457
一般正味財産期首残高	2,981,207	2,587,704	0	5,568,911
一般正味財産期末残高	2,640,043	2,295,411	0	4,935,454
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受 取 補 助 金 等	8,285,000	0	0	8,285,000
受取地方公共団体補助金	8,285,000	0	0	8,285,000
基 本 財 産 運 用 益	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
基 本 財 産 受 取 利 息	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
一般正味財産への振替額	△ 4,844,358	△ 1,526,069	0	△ 6,370,427
一般財産へ振替	△ 4,844,358	△ 1,526,069	0	△ 6,370,427
当期指定正味財産増減額	4,966,712	0	0	4,966,712
指定正味財産期首残高	524,702,540	486,071,000	0	1,010,773,540
指定正味財産期末残高	529,669,252	486,071,000	0	1,015,740,252
Ⅲ 正味財産期末残高	532,309,295	488,366,411	0	1,020,675,706